

令和 3年度予算見積調書

課室名：生産振興課
 担当名：花き・果樹・特産・水産担当
 内線：4146 (単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B67	茶業研究所試験研究費		一般会計	農林水産業費	蚕糸特産及び水産業	蚕糸特産研究費	茶業研究所費	
事業期間	昭和22年度～	根拠法令	なし		宣言項目	09 儲かる農業の推進	SDGsゴール	2, 17
					分野施策	040937 強みを生かした収益力ある農業の確立	SDGsターゲット	2-4, 17-14
1 事業概要			5 事業説明					
埼玉農業の競争力を強化するため、栽培管理技術の開発や、新品種の育成などの試験研究を実施する。 (1) 環境変化に対応した技術の開発 1,797千円 (2) 埼玉ブランドとなる品種の育成と普及 4,250千円 (3) 省力、低コスト、高品質生産技術の開発 1,730千円 (4) 地域の特性を生かした技術開発と指導 4,036千円			(1) 事業内容 ア 環境変化に対応した技術の開発 1,797千円 イ 埼玉ブランドとなる品種の育成・普及 4,250千円 ウ 省力、低コスト、高品質生産技術の開発 1,730千円 エ 地域の特性を生かした技術開発と指導 4,036千円 (2) 事業計画(目標、達成水準、今後の計画等) ア 環境変化に対応した技術の開発 2課題(うち新規1) イ 埼玉ブランドとなる品種の育成・普及 2課題(うち新規0) ウ 省力、低コスト、高品質生産技術の開発 2課題(うち新規0) エ 地域の特性を生かした技術開発と指導 3課題(うち新規0) (3) 事業効果 新品種、開発された新技術が普及されることにより、本県農業の発展を支える。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 独立行政法人等(農研機構等)、都道府県、大学、民間企業や農業者と共同して国庫資金等を活用して研究開発を実施する。また、農業関係団体、民間企業や農業者から委託を受け、課題解決のための試験研究を行う。 (5) その他 【予算項目別対応研究所】 茶業研究所					
2 事業主体及び負担区分(県10/10)								
3 地方財政措置の状況 なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 人件費 9,500千円×13人=123,500千円								
予算額			財 源 内 訳				一般財源	前年との 対比
			財産収入	諸収入				
決定額	11,813	4,060	4,700				3,053	794
前年額	11,019	4,060	4,100				2,859	